

温突の崩落▲三三

死したるものなりと

(一) 名の死者あり

に及び出血多しして爲めに白衣を絞る程
りしが李は遂に去る六日午後四時死亡
り檢視に依れば殴打の爲め腦髓溢を惹
死したるものなりと

量なりし爲め死

なり調べたる所元此の家屋の建ち居る所は
穀場に牛や馬や豚などを一日に何十頭
なく屠殺せしかば多分其の亡魂の怨みが
長屋一同の者に祟るならんと略ぼ鑑定

なしと考へ付南なん

文林堂にて雑誌を購ひ理事廳前の小路を
切り電車通りを一直線に南大門停車場待
に入りたるが此奴三面子の足行を感付い

七號藤村三郎(三十一)

メンヂスト教會にては午前十時より「榮の
望」村田重次氏及び午後八時より「我住
くは汝等の益なり」に就て同氏の講演あり
又日の出町の京城クリスト教會にては午前


ホ

大日本横濱市
山下町九十三番

九時京城

文被下度益々御引立
の程相願候
イトコスキ
商會

京市日本橋區兜町



遂に至りし

金口煙草 G

馳^ハけ追^オひ詰^ツめたり

に入りたるが此奴三面子の尾行を感付い
 インペリアル
 茶褐色スホルト

凡此訴訟費用

又、日ノ出町ノ京城クリスト教會にては、
石種
京城代理店
歐米雜貨商

が爲に模範的製

山
下
町
九
十
三
番

京
城
本
町
六
丁
目

吉

岡

得策にて又當世

野商店

期綠越金

1

